京城新聞

●殖民地の貿易策

法學士 山内 正瑞

殖民地の貿易に對し、本國は之れを其の成り行きに一任すべきものなるや、將た或程度まで干渉を試むべきものなるや、孰れが果して有利なるべきかとの問題は、最近世界各國經濟社會が著しき發達を加へて以來學者、實際家間に漸やく研究せらるゝに至れり、若し、干渉主義を採るときは爲めに本國殖民地間の貿易は旺んなるを得べしと雖も、外國と殖民地との間に於ける貿易は、自然衰頽に歸するを免かれざるべく、之れに反して、放任主義を採るときは、右と全く反對の現象を生ずるなるべく、是れ兩者主張の根蔕を爲すものなり、抑も、政治區域は直ちに經濟區域と長彰し國際間貨物の移動の如きも亦從て自然なりし時代にありては、此の問題も、一議に及ばずして、容易に解釋せらるゝを得しならんも、今日の如く、世界を擧げて一國の經濟區域たらんとする傾向をすら見るに至りては、兩者の間利害得失の分るゝところ決して判別し易しとは謂ふ可からず、

一、各地本位貿易政策

或る自由主義論者は對外貿易は勿論、殖民地に對しても、亦た保護奬勵の如き人爲的政策を加ふるの不可なるを說けども、彼のアダム、スミスも其の著書に於て說けるが如く、勞力は最も運搬の困難なる貨物の一にして、同一國內にありてすら、之れを一の地方より他の地方に移すことは人情其の他錯綜せる原因に依り、容易に行ふ能はざるところなり、左れば、國際間に於ける勞力の移動の如き、殆んど望み難きものと稱すべく、資本にありても、亦た之れと等しく金融機關の發達に伴ひ、資本が金利の高きに就くこと、恰かも水の低きに赴くの狀に異ならずなど稱へらるれども、亦は今猶は一の理論たるに止まり、實際爾かく容易に資本の移動は行はるゝものにあらずして、政治區域が直ちに經濟區域たること、依然として渝る無きを以て、徒らに殖民地の貿易を放任すべきものにあらずとは是れ內地本位主義者の論據とするところなり

內地本位主義を採れる者は、更らに右の論據を確實にするが爲め、政策上殖民地と本國との關係を密接にし、外國に對して自國の經濟を獨立せしむるの安全なるに若くもの無きを主張し殊に本國が所謂發展國に屬するものにして、其の經濟の基礎を商工業の上に置き、而して食料品及び原料品等を其の殖民地より得る狀態にある如き場合には、此の事一層緊要に感せらるゝとなし、其の結果として、本國にありては、直接其の商工業に從事せる者を始め、一般人民まで、其の殖民地に依りて克く低廉なる食料品及び原料品の供給を受くるを得べきのみならず、其の殖民地に依りて產出せられ能ふ可きが故、外國經濟界の消長の爲め、容易に其の影響を蒙むるが如きあらざるべしと述べたり、

●農商狀況（三）

川瀨

△作柄　本郡は概して水利の便あり前記固城地方の如き旱害の患稍々少く加ふるに本年は稔秋後の照り込み十分なりしかば其生育頗良好なり而して早稻出穗季に於る暴風にて多少の被害ありたるも全体を通じて昨年より約一割乃至一割五分の增收ならんと云ふ畑物は旱害及風害の度甚だしくして大豆及綿花等は昨年に比し約三割方の減收なるべし

△商況　近來米豆類相場下落の爲め出穀殆んど絕無にして雜貨等の賣行良好なりす本郡八の在留客十本月（九月）中に他に出じたるもの三戶あり一般商況甚だ振はずと雖も本年は前記の如き作柄なれば今后々復せらるゝに至るなるべし

△通貨　上納期に多少新貨の流通あるも一般取引は殆んど葉錢のみ使用せり

△人氣　平穩にして本郡在留官民に對し反抗する等の模樣なし

△附記　當地には韓國勸業株式會社及韓國拓殖株式會社の出張所なり主に土地買入、金錢貸付等（利息月五分位）を營めり又韓國人經營の日語學校あり目下生徒十五名を教育せり

俳句

○吟光會小集

秋扇、菊、

山科に富屋敷あり　菊の秋　射石
僧正の妹隱れ住む　菊の里　同
豆菊に頬白のなく山家かな　同
捨扇秋の一句かな　同
俳句書かで白きが儘の秋扇　同
菊の銘に玉山と云を選び飛び　同
菊ふ游ぶ高麗八强亭の銘　同
白菊に孤の遊ぶ日和かな　同
曾遊の句拾てあはす秋扇哉　同
いと長き深紅の房や秋扇　飛天子
名ゝ菊を娼家に見る白眉玉　同
白眼に世を見る菊の主かな　同
白菊や高麗燒を估りに來る　同
秋扇の無强ひられし嵯峨館　同
燈燈るや山番小屋の捨團扇　同
銀屏や遊風風は黃菊の名　白蘆
乱菊の花屑捨つる畑かな　同

新刊紹介

●東京經濟雜誌　依例有益なる記事のみを以て誌上を飾り居れり「清國貨幣統一の決行を望む」「鐵道公債問題の落着」「京都市の三大事業」「馬券賣買と賭博」等は時節柄世人の一讀すべきものなり（一千四百六十三號　部十一錢東京東京橋區彌左衛門町東京經濟雜誌社）

●韓國中央農會報　單に斯道に趣味を有するもののみならず韓國に在住するものは一度眼を通すべき雜誌なり內容は眞面目にして統計的の記事のみを以て埋め而も執筆者は何れも斯道の專門家なり（一卷八號一部二十錢京城大和町韓國中央農會）

●銃獵界　今や銃獵の好時季となれり愛獵家は勿論愛獵家ならざるも參考迄に一讀すべき價値あり（四卷八號一部十一錢橫濱市本町金丸銃砲店發行）

五月閣

（五十八）　河合柳葉

「これ君子、れ前は泣いて居るではないか、何んで泣くのだうむ、何が悲しいのだ。」

顏に袖を押當て居る君子を、頻に慰めて居るのは爲雖侯である。

君子は眼の邊に赤くなつた顏を懶げに仰け珠更國子を擡らして。

「先刻れ屋敷から參りましたれ手紙の御樣子で見まするとね、女なぞを連れて歸ること

「何んと云つて寄來した」

「御前の御病氣が御全快遊ばしたのは、此上もない歟びで、謹んでね祝ひ申上げるが何か病中のね世話を致したとかで、女をれ連れ歸りになるやうな通知であるが看護婦ならば御病氣御全快の上はれ連れ歸り遊ばさる必要もないやうに考へる、若し普通の女中であれば、當時屋敷には女中も澤山居る事でなれば態々遠方より連れになるにも及ばぬと思へるから、私より御前へ申上げてね止め遊ばすやうに取計らへと、それは！！誠々しく書いて寄來しましてございます。」

「ハヽ、相變らず嚴しい事を云ふ爺だなア來したが、察する所相變の上寄來したので私、はこれきり御前さに別れ申さねばならんかと思ひますると、そ、それが、かかかしうございます。」

と、又涙を袖に拭ふ如き樣子を

「なんだ馬鹿々々しい、それで那樣に泣いて居るのか、いく度敷から何と云つて寄來した所が、子が好で勝手に連れ歸るものを誰が何と云ふものか、豫々申聞かせた通り設へ親戚其他から故障を申すものがあつても、決して見棄るやうな事は致さないから安心するが宜い、それに、これきり別れるが悲しいなんと云つて泣くものがあるものには必ず連れらから安心して居る君子もやゝ機嫌顏に

「私はまた、あゝ云ふれ手紙が參りましたから東京へはれ供は叶はないかと存じまして、ツイ悲しくなつたのでございます、で、はれ手紙は參りましても、猶且た連れ下さいますんでございますね、本當にれ嬉しう存じます。」

かゝる折しも次の室より大山が、靜かに襖を排けて、

「一寸れ目通り致したう存じます。」

「近う進め。」

大山は其まゝ室に入つて

「只今清川君から書面が着きまして、披いて見まするとね、相變らず嚴しい事を云つて寄來しましてございます。」

「ハヽ、相變らず嚴しい事を云ふ爺だなア

「しかし、何とか申して遣らなければならんかと心得まするが、奈何計らひましたものでございませう。」

「宜しい打棄て置げ、若も連れ歸つた時其方に何とか申したらば、種々申したけれど聞入れがなかつたと斯樣に云つて置け、予が愛する女を連れ歸るに左や右申す事があるものか。」

「委細畏まりましてございます、シテ御歸京は愈々十日と極めまして宜しうございませうか。」

「ろうじ十日と極めて宜しい、シテ明後日は別杯を酌む積りだから、其の用意を命じて雅敎を始め夫々案內狀を出して置け。」

「はい、畏つてございます。」

廣告

●土耳古煙草直輸入大販賣●

本社ハトルコ最大賣製造會社ニシテ其製品ハ原料精選其風味ハ良好無比ナレバ夙ニ世界各國ニ最多ノ輸出ヲナシ好評ヲ以テ迎ヘラレツヽアリ卸小賣トモ廉價ニ販賣仕候

京城本町四丁目角　デーエス、パ子リス會社出張所

仁川港本町通　仁川代理店　顯原兄弟商會

▲龍山地方愛讀者へ謹告▼

龍山地方は從來支局並に福島新聞舖を經て新聞販賣方を取扱はしめ居候處今般十月限にて同舖との關係を絕ち龍山支局を設け專ら販賣の衝に當らしめ候間御注文の際は支局へ御用命被成下度段謹告仕候

京城新聞社營業部

廣告

本會ハ秋季總會ニ於テ左ノ決議ヲ爲ス

一往診料　第一回金壹圓以上
次回以下無料トス
但シ患家ノ需ニ應ズル場合ハ一回金五十錢以上トス
一宅診料　初診金五十錢以上
一入院料　一日金貳圓以上

右十一月一日ヨリ實施ス

京城醫會

社告

集金係　高阪一惠
同　正田義一郎

右兩名をして廣告料並新聞代の受領方を取扱しめ候間此段謹告仕候也

京城新聞社營業部

煙突掃除請負ストーブ据付請負

衛生社

電話三一四番

●內外科　京城旭町

●小兒科　二丁目

●富久尾病院

花柳病

菊一本の價百圓

昨年愛菊家諸氏の好評を博したる菊花の上新種類數十種を極入し今を盛に咲き亂れ本日より縱覽に供し候に付御婦人方御同道御觀覽被下度

右は天下一品の名花山梨縣甲府に發芽したるもの東京某伯爵家に於て買求め御秘藏中の者なるも弊樓申受け培養したるに驚くべき天下の逸品にして御一見の價値確かに有之候者と相信候

御注文に依り御一人前二十錢の茶菓差出候御一人前金一圓五十錢にては御參考

京城新町　皆春樓

花壇

菊家諸氏の好評を博したる菊花の上新種類數十種を極入し今を盛に咲き亂れ本日より縱覽に供し候に付御婦人方御同道御觀覽被下度

人事部

妊婦產婦

●依賴　但貧困者に應ず但限り無料

●酌婦三名入用　太平町一丁目田舍家（九三）

●名入用　年齡十七歲以下廿五六歲迄

●名入用但料理店に心得の有る者なれば尙宜し　大和町一江戶善（七九）

●年齡廿五歲（妻帶者）資社銀行等の小使に雇はれたし　姓名在社（八〇）

但身元引受人を要す

●十四五才の小僧入用　氏名在社（八三）

清語

夜間七時より九時迄教授す　淸語速成學會（八五）

電話至急讓渡たし　氏名在社（八六）

小供入用　但十八以下　氏名在社（八七）

●雇れ度　年廿五歲にして普通教育あり人格極めて壯健何處にてもよし至急雇われたし　氏名在社（八八）

●年二十四關西の心得あり醫院病院の藥局生に雇はれたし　姓名在社（百）

●玉突場ゲーム取　十五才より二十才迄の男女各一人入用相當の手當を給す　龍山旭橋通原田與吉（九六）

●廣島縣人石塚正一氏に面會したし　本町四丁目知人（九七）

●人力車夫至急十五名募集　氏名在社（九二）

店員入用　年齡を不問市內に確實なる保證人あるもの　永樂町一丁目電三六三番　今福（一〇二）

古荷車安價にて讓り受けたし　永樂町二丁目三六二番今福（一〇三）

●雇ひたし　石鹼製造に經驗あるもの至急入用　氏名在社（一〇四）

●呉服商　に多年經驗あるもの雇はれたし年十九　氏名在社（一〇五）

●官衙　の給仕に雇はれたし年十八　氏名在社（一〇六）

●被雇度　操觚役海軍一等機關兵年廿六運機氣罐の運轉取扱へ雇はれたし普通學有韓語に通ず給料多きを不望氏名在社（一〇七）

物件部

一本町より明治町に入三軒目空地三十坪外附の貸家あり

●望借家　六疊四疊半各一間突一間並押入炊事場付の家を借りたし　氏名在社（八九）

空地七十坪ヲンドル九間格安賣渡したし　氏名在社（九〇）

貸地

旭町一丁目高燥風景善き土地四十坪あり御望の御方以下名へ　清韓洋行（九一）

電話四九四番

賣地

本町八丁目通り地所貳百坪溫突八間八間の建家共至急賣却致度御希望の方は御來談を乞ふ　姓名在社（九八）

賣地

本町八丁目通り地所四十坪溫突十間建家の儘格安にて至急賣却　姓名在社（九九）

賣地

京仁線富平停車場近所在上水田四石蒔安價にて賣却す希望者は至急申込あれ　旭町二丁目京城興信所（一〇〇）

賣地

本町八丁目通り地所貳百坪溫突八間八間の建家共至急賣却致度御希望の方は御來談を乞ふ　姓名在社（九八）

賣地

本町八丁目通り地所四十坪溫突十間建家の儘格安にて至急賣却　姓名在社（九九）

賣地

京仁線富平停車場近所在上水田四石蒔安價にて賣却す希望者は至急申込あれ　旭町二丁目京城興信所（一〇〇）

シガレット・シガー・ブドウ酒・ブランデイ・洋菓子・果物カン詰類・ビール・タンサン水・キリンビール

卸小賣

歌米雜貨　洋酒食料品　煙草類　銀金屬美術品

直輸入商　京城本町二丁目　同三丁目

辻屋

本店　電話二一八四番
支店　電話三六六番

流行の上新柄取り地帯あげ其他種々

取揃へ店頭へ陳列御覧御散歩御来観被下度

京城明治町一丁目

兎豆德商店

官營事業

天日製鹽に就て

官營事業に三種あり、一は國民の知識幼稚にして企圖する能はざる爲に政府は之が模範として卒先以て之を起業する所謂保護政策是なり、二は社會主義より來れる所謂社會政策として總て國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業とすることは今尚は世界の學者が研究中にして其可否未だ決せらるに至らず、第三に屬する專賣事業は國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべし、第二に屬する社會政策として總てを國家の事業として政府が之を監督する是なり、三は軍に政府の收入を增加せん爲に政府が之を專賣となすこと是なり、而して第一に屬する官營事業は國民の幼稚なる時代には國家の殖產工業を發達せしむるに大なる効力あるべ

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下は陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

鹹水とを得ざれば良好の結果を得ざるものにして、當局者に於て其夫が研究せられざるべしと雖も萬遺算なきを期すべきを得ず、而して此事業を以て全く國家の爲に計るならば保護主義の精神により爲さゝるべからず、日賀田顧問の經營にも煉瓦及び印刷製紙の如きを官營として施設されたるも其精神は全く保護の目的にて他日は民間に拂下ぐるの計劃なりと聞く、此方針に依りて經營するゝならば韓國の如き幼稚なる國に於ては一の政策として官營も可なりと雖も、近來日本の官營主義が[illegible]遠用されんとする傾きあれば天日製鹽の如きも或は日本の專賣式とするに非ざるかを氣遣ふ、斯くして國民に不便を與ふと共に日本よりの輸入[illegible]を[illegible]遂するが如きは最も慎重たるべきを[illegible]顧みて大に慎重なる考慮を運らさゝるべからず、余輩は敢て之が注意を與へんとするものなり、

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

東京電報

▲韓國貸金成立

日本興業銀行にて韓國への貸金二千萬圓は倫敦巴里のシンデケートと交渉中なりしが漸く熟して首尾能く成立せり（六日發）

▲議會召集期

議會召集令は一兩日中に桂首相參內奏請すべく多分二十四五日頃招集せらるべし

各地電報

▲廿餘名の强盜

四日午後十二時平安北道義州郡威遠面閔家洞朴某方に强盜二十余名闖入し日本人一名韓人五名に重經傷を負はしめ多數の物品を强奪して逃去せり强盜は支那人なるが如し（五日義州發）

雜報

●狩獵法の制定

狩獵法の制定は曩に統監府農商工務部に於て立案せられたるも未だ發布の運びに至らずして今日に及べるものなるが農商工部は今回此れが發布をなす筈にて更に同法の調査立案中にして近々專門の職員を傭聘すべしと云ふ

●各大臣歸城延期

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●韓太子と陸軍大演習

韓太子殿下には陸軍大演習を陪觀し詳細復奏すべき旨金侍從武官に御下命ありたるを以て金武官は來る七日李軍部大臣と共に發京演習地に出向する由なるが金武官は日露戰役には我第一軍に從ひ實戰の經驗ある人にして今回殿下より此命を受けたるは自分に取りて大に益する所あるべく殿下の周到なる御注意は實に感佩に堪へずと語り居れりと

●各大臣歸城延期

昨夜歸城の筈なりし各大臣歸城參政課視察中に李[illegible]

明治四十一年十一月七日　釜山新聞　第百四號　（土曜日）

筆のまにく

朝

窓際に立つ、朝未明なり、殘んの星淡く北に光る。

天に在りては星よ、地に在りては螢よと人の子等、その清らを歌ひ、その聖を詩に賦して、ヤンヤと稱賛へども、時は之れ淺遽す、今や星軍の二字は、果敢なくも墮落女學生の代品詞となり了んぬ。

ア、彌星よ、あるにあらず、彌星よ、犯せる罪に、人は見れ得ざればなり。

夜

天に運らす雲もなく、冴えたる晩秋の月よ。

東のあなたに吾が鄕あり、文明の光輝けど、人は競走の修羅の巷に駈けりて、悲風至、慘雨來りて、平和の風のそよがざるを憂でき。

ア、吾が老ひたる父、妻なき幼な子を抱きて此の競ひの巷に眠る不知今果して何等かの夢をか結ぶらん、我れ之れを思ふて感慨無量不覺潸然として腰を落せり。

●判任官殿の艶福　南山町二丁目に長崎しる●●御酒肴と障子へ書いた飲食店あり甘藷がら辛藷の連中が毎晩引きも切らざぬ大繁昌醉つて管巻くものもあれば青い顔して下俯きながらしることを食ふものもあり ヨボチョンガー官吏商人の別なく押し寄するさまはナカ〳〵盛大なものなるがサテ此の家に今年十七の春を迎へた許りのれマサとかいふ娘あり長崎辨の言葉遣ひはチョッコン感心せざれど唯いかさま感心するのは天が成せる顔容鼻が高うて眼が凉しく口元常で色白く死れて男が壞ねなら三千世界に隱れて女はあるものかと親爺が自慢するのも道理答る客〳〵毎に目尻を下げぬ男はなきが爰に統監府に勤め居るものにて熊本縣生れの立野とかいふ判任官殿が時々●●こを賞ひに來る中●つしかれマサを見初め或る時ソレとなくしることの椀でさとせしに魚心あれば水心ちやうれマサもアジな眼付きで斯うと男に知らせしがソモ〳〵の切ッ掛けソレよりといふものは二人が仲は日に增し深くなり近頃にては何うあつても晴れて夫婦になりたいとソレ〳〵仲介を頼みて二人の親許へ交渉中なりとかいふヤッ〳〵以て艶福なる判任官殿といふべし

●家券から悶着　一昨日午後七時頃西部常洞二十三統十戶李東勳（四）なるものが一昨日頃用ありて大和町一丁目内藤正一郎方へ赴きたる處其時持參せし二十四圓在中の手提鞄及び三圓余い花紋一個紛失せしより其筋へ屆出でたる所其筋にては正郎方のヨボの犯永江なるものを嫌疑者として引致したり

●注意すべし　一昨日銅峴分署に於て駱洞の蝋甫屋を一人檢擧せし處怨るべし十五名の有毒者を發見したりといふ

●幾死者　四日午後二時頃西郡北芝坊の小路に於て一名の韓人倒れ居るを巡回の巡査之を認め取調へたる所此の者は京畿道果川郡上非面洞の者にて死因は腦充血と判して「やど」と一口にいふものもあるが這は人に依りけりで、ハイカラな三枚襲の奥さんが「やど」などといつては釣り合が取れない尤も身分相應な女に言はして置ければ少しも耳障りでないッコヘ行くと「主人」「あるじ」などは正しく温なしやかな言葉である、殊に商人の細君の口から聞く時は如何にも愛嬌のあるやうに聞ゆる、併し之も中流以上になると適當でない場合もある、すると姓か名かを呼ぶやうになるが何ちらかといふと名よりは姓を呼んだ方がよい、所で旦那なる言葉もあるが之れは目下に向つて遣よ言葉で目上に對しては遣へない、又近頃「先生」といふ呼方も流行して居るが此の言葉は書生が醫師なり何なり自己以上のものに對する敬語で有つたのが患者が這ふやうになり何時しか醫師夫人も夫を先生と呼ぶやうになつて了つたのである又「うち」のがといふ呼び方もあるが此の言葉はアッサリとして些しも嫌味がないやうである

●長唄嗜好會設立の趣旨　何れの殖民地も初めに於ては清雅の樂少ら爲に酒色の樂に耽けるを是非もなし新しき社會の氣風を健全にするにわ清き娯樂を供するに若くはなし京城も在留者の增加するに從ひ清き遊戯の必要を感じ夫々嗜好によりて謠曲に淨瑠璃其他演劇の類會催さるゝも未だ長唄の催會なし長唄は我國の歌舞音曲中にて高雅なるもの〳〵にして文章としても俗に相通ずるまの價ひあり今や同好相集りて嗜好會なるものを設け斯道を研究すると共に京城の娯樂界に一の清趣を添へんとす幸に同好諸君の贊助を得て斯會を盛にし互に相樂ひことを得ば本懷の至りなり

明治四十一年十一月　林玉華白

十一月九日午後正五時巳城館に於て開催

第一回開催番組

吾妻八景　同歌　廣重　いし子　同　木下とく子　同　三味線　廣重あさ子　上調子　本森のぶ子　岡安喜美勝　隅井すへ子

四季の眺　歌　大内ゑん子　三味線　末子　同　和田　松子

外記猿　歌　岡田鬼千代　三味線　岡安喜美勝　上調子　和田　末子

筑摩川　歌　某　三味線　某

賤機帶　歌　芳村幸十郎　同　林　玉華　三味線　岡田鬼千代　上調子　岡安喜美勝

元祿風　歌　林　玉華　三味線　和田　松子

花見踊　歌　某　同　某

小鍛治　歌　某　同　某　三味線　岡田鬼千代　同　岡安喜美勝　上調子　隅井すへ子　笛　松本きく子　太鼓　木下とく子

勸進帳　歌　某　三味線　某

七福神　歌　同　三味線　同　以上

主唱者　芳村幸十郎　林　玉華

（御贊助の諸君は增翠樓内林玉華宛にて御一報願ひ度候）

科齒　診察時間　自午前八時至午後五時

京城南山町三町目（巴）城館上階

東京醫科大學專攻

統監府囑託齒科醫　飯塚徹

●嬰兒死骸發掘さる　一昨日午後八時頃本町九丁目裏の金さいふ韓人が何氣なしに裏手の畑に至りしに其所に嬰兒の死骸が何者にか發掘され居るを發見せしかば早速斯くと警察署に屆け出でしに取調べの結果嬰兒は生後六ヶ月位を經しもの〳〵如く埋めありし穴の深さは三尺餘なるも唯不思議なるは其の穴の底に日本人の十文位の足袋埋めありしとの事なり

●巡査を擲る　龍山漢江通り四丁目二十番地寺口方太田常次郎（三）大林組中間大吉（三）外數名のものは一昨日午後何所で飲んだか非常に酩酊し雜て一同京城に遊びに赴かんとて電車に乘り南大門迄來掛りしに前記の太田が電車賃の事から車掌と喧嘩をブッ始め結局警官の手を煩はすこと〳〵なりたるが其の際太田を始め一同の壯者は右より左より巡査をば亂打せし爲め巡査は正眼を破られ鼻血を出すといふ騒ぎの所へ他の巡査加勢に來り　同を引致したり

●勳章を拾う　昨日午後四時頃龍山十五間道路に於て日露戰役從軍紀章を拾ひたるものあり早速南部署へ屆け出でたるが心當りのものはなきにや

商業見習生募集

十五才以上十八才迄市内に確實なる保證人一名あるもの至急五名採用す望みの者本人來店せらるべし

京城本町二丁目　日韓書房

●下宿屋の科料　明治町三丁目下宿業阿部熊太郎は去月二十六日以來五人の下宿人ありたるにも拘はらず其の筋へ屆け出でざりし爲め一圓九十錢の科料に處せらる

●出方の科料　旭町一丁目歌舞伎座居住重政亮は過日同町二十四番戶淺野正之助より鷄冠石及硝酸加里を買ひ求め正之助方廚にて大なる爆聲を發せしめ人を驚かしたる事あるにも係らず不實の申し立てをなしたる爲め一昨日南部署にて二圓五十錢の科料に處せらる

●賜暇　南山本願寺説教師蓬來町二丁目驛夫篠田孝之助（三）は五日廳窒扶斯に罹り龍山避病院へ送らる

●暗黑なる朝鮮　鳳に鸞遷輕妙の筆を以て江湖に其の名を馳せる薄田斬雲氏の著なり四六版二百六十七頁の瀟洒なる冊子觀察の犀利なる描寫の精緻なる將た材料の豐富なる確に朝鮮の暗黑面をサラケ出して餘蘊なしといふべし文章は例に依つて例の如くサラ〳〵として茶漬を食ふが如し、今著者の序に曰く「本書は朝鮮の暗黑面に向つてマッチ一本を摺り付けたに過きない若し夫れ炬火を投ずべくんば此書記載の各項目が各千頁の大冊を要するであらう併し暗黑なる溫突にはマッチ一本の閃光も無きに優る事萬々であらう……」されどマッチは耐久的いものに非ず有形火も遂に亦然り知らず や此の書は永久的にして太陽と共に行かざらんも確に電燈の光り位なるを而り荷も棲館旅館暗きオンドルの朝鮮の裏面を知らんとするものは是非とも一讀すべき良書なり（一冊六十錢京城本町二丁目日韓書房發行）

●或は然らん　曙町三十五番地森貞一郎方へ昨日頃用ありて大和町一丁目内藤正一郎方へ赴きたる處其時持參せし二十四圓在中の手提鞄及び三圓余い花紋一個紛失せしより其筋へ屆出でたる所其筋にては正郎方のヨボの犯永江なるものを嫌疑者として引致したり

●注意すべし　一昨日銅峴分署に於て駱洞の蝋甫屋を一人檢擧せし處怨るべし十五名の有毒者を發見したりといふ

●幾死者　四日午後二時頃西郡北芝坊の小路に於て一名の韓人倒れ居るを巡回の巡査之を認め取調へたる所此の者は京畿道果川郡上非面洞の者にて死因は腦充血と判して「やど」と一口にいふものもあるが這は人に依りけりで、ハイカラな三枚襲の奥さんが「やど」などといつては釣り合が取れない尤も身分相應な女に言はして置ければ少しも耳障りでないッコヘ行くと「主人」「あるじ」などは正しく温なしやかな言葉である、殊に商人の細君の口から聞く時は如何にも愛嬌のあるやうに聞ゆる、併し之も中流以上になると適當でない場合もある、すると姓か名かを呼ぶやうになるが何ちらかといふと名よりは姓を呼んだ方がよい、所で旦那なる言葉もあるが之れは目下に向つて遣よ言葉で目上に對しては遣へない、又近頃「先生」といふ呼方も流行して居るが此の言葉は書生が醫師なり何なり自己以上のものに對する敬語で有つたのが患者が這ふやうになり何時しか醫師夫人も夫を先生と呼ぶやうになつて了つたのである又「うち」のがといふ呼び方もあるが此の言葉はアッサリとして些しも嫌味がないやうである

京城春町一丁目　牧野旅館（長電話二十九番）

（中）（民）（朝）（文）

▲貴社の「無料紹介欄」は端書で申込のばそれで出して戴けますか（新町の牛）▲その（係りの小生）▲二月分醤油會社が燒けたので私しは困つた（酒物好き）▲湯屋を二錢均一にしては如何（長屋連中）▲新町皆春樓の菊花を見てごろうじ奇麗なものだす（加藤清正）▲南大門が落成したから其の披露會はありませんか（近所の醫店）▲ありません（受付生）▲マー失禮な人の目を盜んで戀文を送つたりなんかして再びそんな事をなさると警察へ訴へますよ（十八の娘）▲出歯り家多き京城の事なれば注意めされよ（同歯の小僧）▲韓人町を通行すると糞くさくて大きに困る何んとか工面はつかぬものかな（新田義貞の子孫）

冬物大物賣出し

寄裂品澤山取揃へ有之候間御來觀何卒御用命奉願上候

十一月十一日より
同月十三日迄三日間

京城本町

越後屋

電話三五二番

絨氈窓掛類　新荷着

リノリアム各種卸小賣

直輸入

長崎三菱造船所新造瀛船洋家具一手供給

京城長谷川町二丁目　芦澤商會京城支店　電話二二五番

▲洋家具製造販賣▼

本店　長崎市松枝町四二番
工場　長崎市松枝町三八番
支店所在地　門司　京城

高等御下宿開業御披露

京城大和町一丁目（日の出橋東詰）　大和館

廣告

易斷觀相及教授　香畑　黄文館　三一館　近は來館遠は郵便にて

明法學士　訴訟代理人　小川勝平　事務所　京城本町壹丁目（電話四一番）　大邱東外門

○土耳古金口煙草GD　茶褐色　ペリアル　スポルト　各種　京城代理店　歐米雜貨商　京城本町六丁目　吉　岡野商店　電話（五七一番）

落語

湯屋番

(四)　三遊亭圓遊口演

若「アヽ那人が亭主でゲスかへ其奴ア好うがすなア　夫ちアや一ツ貴郎の手蔓で私は那の湯屋へ奉公に行きませう

親「ナニ湯屋へ奉公に行く夫やア何うも感心だ辛抱が出來升かい

若「出來ますとも其内に亭主が肺病で死にませう親類相談の上で外から養子杯どを貰るよりも馴て居るから那の番頭を二度へ直すが好いと云ふんで當人同士は互ひに思ひ思はれて居るから直と此處で相談が纏るホラ財産を六萬圓貰ひませう其内和郎さんに[illegible]

親「未だ貰やア爲ない實に驚いた此人にやア乃公ア

若「一萬圓貰つたと思つて今二圓下さいナ(手を出す)

親「一萬圓貰つたと思つて今二圓下さいナ

若「オヤ〳〵駄ッたねへ何處かに煩つて居る亭主の家は有りませんかなア

親「湯屋が好いんでゲスか

若「ヘエ湯屋に限るんで……

親「然うサなア坂井湯も丁子風呂も山田湯も……と……皆何うも湯屋の亭主は薪を割たり運動を爲るから丈夫だねへ

若「困りましたなア何處に有ませんかナ心當りは

親「アヽ有る〳〵赤坂の萬年湯の主人は何だか近い内に六ケ敷からふと云ふ評判だ那りやア何うでゲス

若「れ神さんは女は好いんですか

親「夫がサ嫌な女で……

若「夫やア不可ません、家の財産はありませうか

親「貧乏で一昨日執達吏が來た

若「オヤ〳〵重ね〳〵だ

親「外に心當りは無いねへ

若「宜う御座います左樣なら私は運にまかせて小傳馬町の櫻湯へ參りませう

親「行くかい……

若「運を天に任して出掛ます

親「夫ちやマア貴郎は然う云ふ變り者だから然う云ふ目的が無かつたら辛抱が出來ないだらう夫を樂みに御出でなさい

若「御手紙でも頂て……

親「ナーニ跡から直に兄哥が出まして證文取極探も致し升からつて

若「ヘエ……往て參り升

親「能くねへ途中を氣を注て車にでも突當つちゃア不可ませんヨ

木炭大安賣

今般山元と特約し良炭多數荷着致候に就ては特別の廉價を以て大賣出仕候間多少に拘らず御用命の程奉願上候

京城本町三丁目

硝子商　林豊商店

祝開業三週年

謹啓弊店儀開業以來不淺大方諸君の御愛顧を蒙り以御蔭益盛況に相向ひ候段奉深謝候就ては開店三週年に相當に付今回メリケン、タバンス保險附最新式流行形各種入荷致候間平常の御愛顧に酬ゐんが爲め十月二十五日より十一月三十日迄非常なる大安價にて大賣出仕候間販々敷御來店何卒多少に不拘御用命の程伏て奉願上候

尚御除興として金參圓以上御買求めの諸君には至極面白き趣味時計を抽籤に限り御買求の上御案に相不叶候節は向ふ一週間内に現品引替にて代金御返戻可申上候

京城本町四丁目

中村時計商店

特別裁縫

背廣
半トンビ
袷
各種

最新式冬服新荷着

京城明治町一丁目
東京塚原支店
原雄吉

薪炭

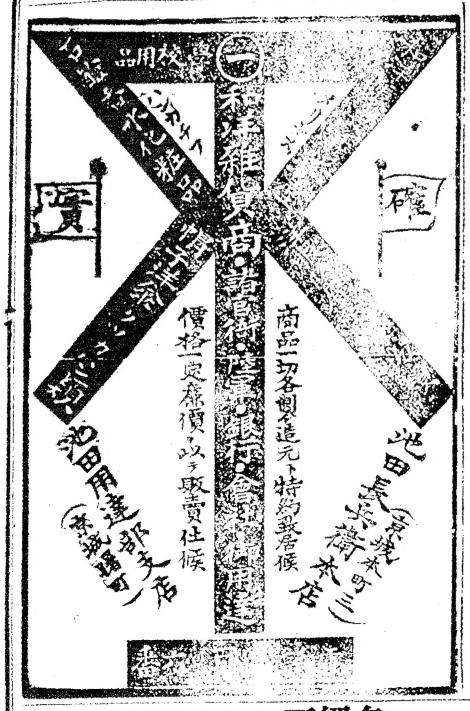
現品各種取揃居候間多少に不拘御注文を乞ふ

眞下大吉商店　京城旭町四丁目電話一九八番
眞下大吉支店　龍山十五間道路陸軍倉庫東隣　電話一〇四番
眞下大吉出張所　京義線物開驛前

上等石炭各種

並に無煙炭販賣

京城本町二丁目
林田交換所
電話六十五番



無煙炭

用途　火付き良く火力耐久價格低廉　瀦鑪、暖爐、竈用に適す

周防德山海軍省炭所東隣　谷口無煙炭工場　京城特約店　京城南大門通　電話六〇三番　巴商會

神田組

開業三週年祝賀賣出し廣告

各位益御隆盛之段奉賀候隨て弊店儀當地開店以來三週年の星霜を經日に增繁盛に赴き候段全く御愛顧諸彦の賜と奉拜謝候就ては聊三週年の祝意と表する爲來る(十一月六日より十日迄)五日間紀念として粗品進呈仕度何卒平素に倍し御來店御愛顧の程偏に奉希候

和洋紙、和洋諸帳簿、人名簿
新版唐紙形、文房具類、活版印刷
折手本、讃帖　其他小間紙類一切

貴婦人用さくら紙發賣元

京城本町壹丁目郵便局前
北門商店
同本町五丁目(電話近日開通)
同支店(電話架設中)

高等御下宿

辻家　京城明治町一丁目　荒川繁尾

▲轉宅荷物運搬

(京龍間建築土木材料)

(其他諸貨物の運搬及び人夫請負)

弊店儀今般右の營業を開始仕候に付ては貨物の多少又は土地の遠近に拘はらず御報知次第直ちに店員を派出して御用命に應じ可申尚は弊店は責任を重んじ万一御委托物に對し店員の不注意より損害を加へ候節は弊店に於て其賠償の責任を決して御損失は相掛申間敷候間緩々御用被仰付度此段謹告候也

京城南大門通り二丁目二十番戸三浦商店向側店主　有田運送店　有田豊太郎

特約販賣自製

醬油　味噌　漬物製造元

京城本町五丁目

大上商店

(電話二五一番)

和洋酒、精酢、穀物麵類銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、壜辛各種特約販賣

尚御望に依り商品切手調進仕候

帝國一

土任　下川清太郎

中村支店

寒冷の砌各位益々御清榮奉賀候弊店儀從來明治町一丁目に於て營業罷在候處今回業務を擴張し左記へ移轉仕候間倍舊御引立の程奉希上候

▲移轉廣告▼

京城南山町二丁目

資本金十五萬圓
政府貸下金廿八萬圓
諸積立金二萬六千圓

倉庫增築落成廣告

京城南大門外古市町

漢城共同倉庫株式會社

(電話五四四番)

營業一般の業務
倉庫
商品擔保貸付
稅關貨物取扱人
保稅貨物

出張所　仁川平澤江景麻浦

右の業務廣く各位の御需めに可應候尚近日運送業並に外國火災保險事務取扱を開始可仕候條精々御取引被下度候

萬物商

京城南門外

萬物商場

直輸入外國莫御披露

トルコ紙卷
ハバナ葉卷
エジプト紙卷
マニラ葉卷
其他パイプ、ケース、等附屬品一切

右新荷物到着に付此際特別廉價を以て大勉强販賣可致候間御試驗の上御用向の程願上候

京城本町一丁目
トルコ煙草日希商會
D.C.MENASCO.

高等御下宿

辻井家　京城明治町一丁目

澤田舘

磐切を叮嚀こゝろ旨とし調理方にも萬端注意して御扱申候間一層御愛顧の程奉希上候

南山町一丁目

神佛葬具請負

並に佛具販賣

珍品類は特志取扱中候

京城南山町四丁目(花月向)

雜誌大阪佛教取次所

左文字屋

取次電話八四九番

常盤劇

毎日午後時五開幕

十一月三日より

伊井薫一座開演

京城歌舞伎座

統監府御用
諸官衙人力車
荷物荷造及運搬

伊藤組

營業　京城曙町(電話七三番)
本店　同本町三丁目(電話四〇番)

日本郵船株式會社
瀛船仁川出帆廣告
電話十番
仁川海岸通　郵回漕會
貨物及船客取扱店
京城南大門通　巴商店　電話三〇六番

●釜山長崎門司神戸行
山東丸　十一月廿日後三時出
●大連、大沽、牛莊行
高砂丸　十一月　日後一時出
山東丸　十一月十日前五時出
●釜山出帆、元山南津、浦鹽行
酒田丸　十一月十九日後一時出
●大連、大沽、牛莊行
立神丸　十一月十一日
●新潟丸　月日正午　大連行

御注意　御乘船ノ際一般ノ本船迄送迎船ニテ御送り可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ船解纜ノ事

●新聞料　(一枚金二錢▲一ヶ月前金五錢▲三ヶ月前金貳圓▲六ヶ月前金貳圓四▲郵稅一ヶ月金
●廣告料　(▲五號活字十九字詰一行一回金十錢▲讃告五號活字十九字詰一行金五十錢

發行兼編輯人　秋山忠三郎
印刷人　高木久馬太
京城西署西小門通
發行所　京城新聞社
電話六六三番